

## さらなる改革をめざして

大阪府では、昨年11月に「大阪府行財政改革プログラム(案)」(以下、「プログラム(案)」という。)を策定しました。プログラム(案)では、「H22年度に赤字構造から脱却し、次世代に負担を送らない持続可能な行財政構造への転換」を新たな改革目標に掲げ、現行「行財政計画(案)」の取組みとあわせて、さらなる行財政改革をすすめることとしたところです。

将来にわたって府の役割をしっかりと果たしうる行財政構造をできるだけ早期に確立するためには、具体的な取組みの内容や達成状況を府民の皆さんにきちんとお示しし、ご理解とご協力をいただきながら、改革を確実にすすめていく必要があります。

そのため、今般「大阪府行財政改革 改革工程表」として、H19年度当初予算(案)を踏まえた取組みや、計画期間(～H23年度)における取組みの状況について、とりまとめ公表することといたしました。

19年度においては、プログラム(案)に基づく改革の初年度として、個別改革項目を着手できるものから順次、具体化するとともに、今後すすめる取組みの内容についても、できる限り具体的に本工程表においてお示ししました。また、大阪再生をさらに確実なものとするため、再生重点枠を活用するなど、引き続き7つの戦略的取組み分野に重点化を図ることとしました。

今後とも、プログラム(案)及び行財政計画(案)の着実な進捗を図り、府民の皆様への説明責任を果たしながら、全力で行財政改革に取り組んでまいります。